

2011 年

**8 月 20 日（土曜日） 仲間を支える力、力になれる喜び - 丹後中央ライオンズクラブ
学童野球大会 -**

本日、旧・中郡中心に 8 チームの少年野球チームが集われて、「丹後中央ライオンズクラブ学童野球大会」が盛会に開催されました。

まずもって、悲しみの極みではありますが、本大会前に水難事故でお亡くなりになられた、大宮ドリームズの河島秀君のご冥福を皆さんとともに心からお祈りを捧げます。

この大会、丹後中央ライオンズクラブの皆さんには、長年にわたって開催をいただき、子供たちの夢を育み子供たちの成長に大きくご貢献いただいておりますこと、心から敬意を申し上げます。

春の選抜高校野球大会で選手宣誓をされた岡山創志高校の主将は「人は、仲間に支えられることで、大きな困難を乗り越えることができると信じています。」と宣誓され、夏の高校野球選手権大会で選手宣誓された金沢高校の主将は「日本中のみんなが仲間です。消えることのない深い絆と勇気を日本中の仲間に届けられるよう全力でプレーします。」「支え合い、助け合い、頑張ろう。」と宣誓されました。

高校野球を代表するような舞台で、選手代表が共に、“仲間に支えられること”“日本中のみんなが仲間”“支え合う、助け合う”ことの大切さを訴えられました。今日は、試合に出る人も、ベンチで準備する人も、みなそれぞれに、全力プレーとともに、仲間に感謝し、仲間を支える力になってほしいと思います。野球もちろんですが、日常生活も皆、チームプレーです。日常生活でも、仲間や家族、隣人を支える力になり、力になれる喜びを育んでいってほしいと願っています。

そして、被災地の皆さんにもエールを届けられるよう、全身全霊で全力プレーを発揮してほしい。